



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	日程・訪問先・質問事項
Description	第2部資料編 第2章調査の記録1
Citation	高等継続教育研究, 4, 150-152
Issue Date	2005-09-20
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/35137
Type	departmental bulletin paper
File Information	4_p150-152.pdf



第2章 調査の記録

1. 日程・訪問先・質問事項

【オホーツク地域 第1次調査】

■8月2日（月）

○15:00～ 道都大学就職部就職課（※伊藤・滝ヶ平が訪問）

柳谷 きえ 氏（就職部就職課） 01582-4-8101

○16:30～ 道都大学社会福祉学部

〒094-8582 紋別市落石町 7-1 Tel 01582-4-8101/Fax 01582-4-6311

飯浜 浩幸 氏（社会福祉学部助教授） 01582-4-9623（直）

- 質問事項
1. 紋別市幼児療育センターにおける学生ボランティア活動について
 2. その他の学生ボランティア活動について
 3. 学生の地域活動の評価について
 4. 道都大学社会福祉学部の地域における役割について
 5. オホーツク地域における大学間連携の成果・課題について

終了後、大山山頂コテージ（Tel 01582-3-2131）に宿泊。

■8月3日（火）

○10:30～ 北見市役所

〒090-8501 北見市北5東2丁目 Tel 0157-23-7111（代表）

浦 昌 哉 氏（企画部企画課長）

近藤 和雄 氏（企画部企画課係長（企画担当））

- 質問事項
1. 北見市の大学政策について
 2. 市内各大学に対する要望、意思疎通の方法について
 3. 市内の大学との協同の方向と具体的なとりくみについて
 4. 地学連携・大学間連携の推進に関する市のとりくみについて

○13:30～ 北見工業大学地域共同センター

〒090-0013 北見市柏陽町 603-2 Tel 0157-26-4161/Fax 0157-26-4171

鈴木 輝之 氏（地域共同センター長・土木開発工学科教授（併任））

有田 敏彦 氏（地域共同センター専任助教授）

鮎田 耕一 氏（副学長）

内島 典子 氏（地域共同センターNEDOフェロー（リエゾン分野））

吉田 正敏 氏（研究協力課地域連携係長）

大倉 毅 氏（教務課長）

迫田 斉 氏（教務課長補佐）

- 質問事項
1. 地域共同センター設置の経緯と役割について

2. 北見工大における社会貢献の位置づけ・評価について
3. 地学連携の今後の課題について
4. 北見市およびオホーツク地域における地学連携・大学間連携について

○16:00～ 北海学園北見大学

〒090-8555 北見市北光 235 Tel 0157-22-2721/Fax 0157-22-2729

菊地 均 氏（商学部教授・教務部長）

松里 壽雅 氏（就職部就職課） 0157-22-2721（※伊藤拓也が単独で訪問）

- 質問事項
1. 北海学園北見大の研究・教育の特徴について
 2. これまで大学がつくりあげてきた成果と今後の継承、発展について
 3. オホーツク地域における大学間連携の成果・課題について

終了後、大山山頂コテージに宿泊。

■8月4日（水）

○10:00～ 紋別市役所

〒094-8707 紋別市幸町 2 丁目 Tel 01582-4-2111/Fax 01582-3-1833

総務部大学振興室 Fax 01582-4-6925

姫田 潤市 氏（紋別市総務部大学振興室・庶務課長）

尾形 勝己 氏（紋別市総務部大学振興室・庶務課庶務係長）

- 質問事項
1. 大学の振興策の成果について
 2. 市と大学との意思疎通について
 3. 大学振興室の体制・市政上の位置づけについて

○13:30～ 紋別市幼児療育センター

〒094-0015 紋別市花園町 5-4-63 Tel 01582-3-7100

有坂 広光 氏（紋別市保健福祉部社会福祉課（療育センター担当）副参事）

武田 崇司 氏（学生ボランティアサークル「アブラハムの会」部長）

- 質問事項
1. 学生のボランティア活動の経緯について
 2. 道都大学の教員および学生が果している役割について

終了後、生田原温泉ノースキング（Tel 01584-5-2336）に宿泊。

■8月5日（木）

○13:00～ 東京農業大学生物産業学部

〒099-2493 網走市八坂 196 番地 Tel 0152-48-3811

田中 俊次 氏（生物産業学部教授）

- 質問事項
1. オホーツク・大学間交流協議会の活動について
 2. オホーツク地域の大学間連携、地学連携の課題について

終了後、解散。

【オホーツク地域 第2次調査】

■11月10日（水）

○18:30～20:00 北海道立北見柏陽高等学校

〒090-8533 北見市柏陽町 567

吉田 光明 氏（北見柏陽高等学校教諭）

質問事項 1. 地元大学との高大連携について

2. 北見地域の高校・地域づくりの特徴、大学への要求について

終了後、ホテルビューパーク悠遊亭（0152-48-2211）に宿泊。

■11月11日（木）

○10：00～11：20 網走市役所

〒093-8555 網走市南6条東4丁目

山 真 夫 氏（企画調整課長）

小田島和之 氏（企画係長）

質問事項 1. 東農大の教育機関としての評価について

2. 東農大の地域貢献、地元産業との連携について

3. 市長の東農大での講義について

4. 東農大校友会の役割、市とのかかわりについて

5. 東農大に対する財政支出について

6. 東農大の入学者確保への協力について

7. 市と東農大との意思疎通について

8. 市の高等教育の将来構想、学園都市構想について

○網走市立図書館で資料収集。

○15：20～17：10 東京農業大学生物産業学部

黒瀧 秀久 氏（生物産業学部助教授）

質問事項 1. 東農大のオホーツク進出の経緯とその評価について

2. 生物産業学部の研究・教育の特徴について

3. 入学者確保の努力、地元高校との連携について

4. 東農大の学生、進路の特徴について

5. 地元の自治体や産業界などとの連携、協定について

6. 校友の支援について

7. オホーツク地域自治研究所について

終了後、解散。